

実績報告書

1 事業者名	DA/LEDA
2 事業名	「まもりうた」をつくろう～「わたしのこもりうた」作詞作曲メソッド～
3 実施期間	令和4年 5月 1日～ 令和4年 10月 20日
4 実施場所等	阿佐谷地域区民センター 阿佐谷北1-1-1 荻窪地域区民センター 荻窪2-34-20 音楽専用空間クレモニア 荻窪5-22-7 座・高円寺2 高円寺北2-1-2
5 対象年齢・参加人数	小学校4年・5年・6年 20人
6 参加費	無料 ・ 有料(400円)
7 内容	<p>全5課程(Step)の取り組み 欠席者はコロナ感染もしくは濃厚接触で、オンラインによる補講を行いました。</p> <p><b>●Step1 説明会 全体 7月17日(日) 阿佐谷地域区民センター</b> <b>参加者18名、スタッフ11名</b></p> <p>①代表挨拶 ②概要説明 ③各課程説明 ④スタッフ紹介 ⑤補足説明 ⑥はやくち言葉ゲーム(リズムに乗って言葉を発する) ⑦歌声チャレンジ(参加者の声質と意欲を評価→グループ分け等に反映) ⑧ピアノトリオ演奏(ピアノトリオとはなにかを紹介する) ⑨ソプラノとピアノトリオ演奏(ピアノトリオの伴奏で歌うイメージを作る) ⑩注意事項 ⑪質疑応答</p> <p><b>・ Step2 作詞 全体 7月24日(日) 荻窪地域区民センター</b> <b>参加者18名、スタッフ11名</b></p> <p>①語彙の王様ゲーム(言葉の連想を刺激する) ②言葉集め(単語を集める) ③言葉紡ぎ(並べ替え) ④清書(詩の体裁を作る) ⑤「はあっていうゲーム」(音楽のもととなる言葉のニュアンスについて学ぶ) ⑥「歌い読み」から曲へ(抑揚が音楽になる過程を見せる)</p> <p><b>・ Step3 作曲 個別 7月30日(土) 阿佐谷地域区民センター</b> <b>参加者17名、スタッフ12名</b></p> <p>①採譜(歌い読みしたものを講師が採譜) ②レッスン(出来上がった曲をその場で歌って簡単なレッスンを行う)</p>

	<p>・Step4 声楽レッスン+録音・録画 8月7日(日)音楽専用空間クレモニア  <b>参加者19名、スタッフ14名</b></p> <p>① 本格的な声楽レッスン  ② 録音・撮影</p> <p>・Step5 報告会 発表 全体 8月19日(金)座・高円寺2 参加者18名、スタッフ16名</p> <p>①経過報告  ②まもりうたの演奏(参加者演奏)  ③みまもりうたの演奏(講師演奏)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 小学校長・関係者へお礼のお手紙送付(9月5日)スタッフ1名</li> <li>● 報告会欠席者のための修了式(9月4日西荻地域区民センター)参加者2名保護者2名スタッフ4名</li> <li>● 反省会(8月25日、9月4日)スタッフ4名</li> <li>● 報告書の作成(10月15日)スタッフ2名</li> </ul>
<p>8 効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●通常は90分で行うプログラムを5日間に分け、作詞・作曲・演奏の過程をそれぞれ丁寧に行ったことで、コミュニケーションも深まり、子どもたちの意識も作品もパフォーマンスも飛躍的に向上した。</li> <li>●事業終了後、「たのしかった」「またやりたい」「また参加したい」「またやってください」「もっとつくりたい」と次回に期待する声が多く、当プロジェクトの成果が実感された。また、参加者の在籍校の学校長宛にお礼状とCDとプログラムをお送りしたところ、参加者が学校長に呼ばれ、直接当プロジェクトの経験を話して慰労されたほか、さらにクラスでCDをかけて、クラス全員と担任に褒めてもらった、という報告があった。</li> <li>●最初は声も微かで、うつむきがちでいたお子さんが、だんだん打ち解けて、講師と話すようになっていった。学校が嫌い、行きたくない、勉強はしたくないという気持ちをそのまま歌詞にし、「それでも好きなこと」を訴える作品が出来た。保護者から「作詞迄できれば十分だと思っていました。写真も撮られるのが嫌で、心配です」などと懸念され「発表」が不安だったが、見事乗り切り、最後はガッツポーズを見せた。</li> <li>●「発表」が苦手なお子さんが、緊張のあまり、録音の時に泣き出してしまうことがあった。スタッフや講師がいくらなだめても駄目で、最終日はどうなるのか心配だったが、やはり、頑張って乗り越えることができた。</li> <li>●作詞過程から「何かが違う」と感じたお子さんが、作曲でその子の持つ音楽的な長所を講師によって引き出され、途中でやめようかと思っていた気持ちが180度方向転換し、録音から最終日まで、非常によいパフォーマンスをすることができた。このお子さんは担当の講師に最後まで感謝していた。</li> <li>●多少「聞こえ」に問題のあり、音程が取りにくかったお子さんは、歌のレッスンの補講によって「魔法のように」発声をかえることができた。自分の声の「感覚を聞く」ことができ、自信を持って最終日に臨んでいた。</li> <li>●保護者からアンケート以外で寄せられたメッセージ <ul style="list-style-type: none"> <li>▶「まもりうたでは大変お世話になりました。息子は最終日までとても意欲的に楽しく参加させていただき娘は毎日、楽しそうに歌って練習しております」</li> <li>▶「今日が始業式で、修了証などをファイルにまとめて提出したようです。映像は後から個人持ちのiPadでお見せすると先生に伝えました。明日にでも頂いた映像をお見せしたいと思います。お忙しい中ありがとうございました。メールでも歌声をお褒め頂いたことを娘に伝えました。娘の生涯の励みになると思います。ありがとうございます。まもりうたをつくろう、で娘が書いた歌詞に、はっとさせられました。工作は褒めていたけれど、その他、勉強などはあまり褒めていなかったかもしれない、と気がつくことができました。この度は有難うございました」</li> <li>▶「昨日は本当に先生方の心のこもったステキな発表会を開催していただきありが</li> </ul> </li> </ul>

	<p>とうございました。他のお子様もそれぞれの個性が感じられるアレンジとご本人の歌唱で、聞いていてほんわかと元気をいただきました」</p> <p>▶先生の「心の中の言葉にならないものに気づいた」と言うお話しも子どもは勇気づけられたのではないかと思います。今回の経験は親子共に成長、自信につながる本当に貴重なものとなりました。また、改めてワークのツール類を拝見し、子どもの視力へのご配慮も感謝申し上げます。子どもたちのために、素晴らしい声掛けやサポートを本当にありがとうございます。」</p> <p>▶「娘は本当にありがたい経験を、「まもりうたをつくろう！」を通してさせてもらっています。集合写真の件、ご相談にのってくださり本当にありがとうございます。本人は、当日とても緊張して挑む事になるかと思いますが少しでも気持ちが落ち着くかと思えます。自分の詩を作る事が目標の1つにありましたので、こんな良い経験をさせていただけました事嬉しく思っております」</p> <p>▶「息子は音楽は得意なほうではないと思いますが、先生方のお陰で毎回「楽しかった！」と帰ってきます。いつもありがとうございます。金曜日、いよいよで、楽しみにしております」</p> <p>▶「息子は、作詞・作曲・録音のどれもとても楽しかったようで、楽譜を見返して「楽しかった〜♪」とニコニコしています。たいへん貴重な体験をありがとうございます。」</p> <p>●このほかにも喜びの直接のお声掛けをたくさん頂いた。</p>
--	--

※ 必要に応じて、枠を広げてください。

## 収 支 決 算 書

## I 収入の部

項目	内容	金額
1 助成金	次世代育成基金活用事業助成金	1,000,000
2 その他収入	参加費 @400×20名 団体負担	8,000 720,964
収入合計		1,728,964

## II 支出の部

項目	内容	金額			
		単価	数量	計	
① 助成対象経費				合計	1,503,299
(1) 旅費				小計	30,780
	①スタッフ交通費 12名分	30,780	1	30,780	
(2) 謝礼				小計	914,162
	①音楽家講師謝礼(4人分)	268,700	1	268,700	
	②SE謝礼(1人分)	45,900	1	45,900	
	③運営謝礼(8人分)	191,900	1	191,900	
	④撮影謝礼(2人分)	285,562	1	285,562	
	⑤事業紹介動画作成謝礼(1人分)	107,800	1	107,800	
	⑥講師謝礼(コンサルタント)(1人分)	7,150	1	7,150	
	⑦報告書・経理業務謝礼(1人分)	7,150	1	7,150	
				0	
				0	
(3) 印刷費				小計	167,900
	①参加者募集ポスター 200部 公立小学校41校.私立小学校2校.児童館40.に2部ずつ 図書館13.地域区民センター6.に1部ずつ配布 予備15	5,220	1	5,220	
	②参加者募集チラシ 12,000部	26,790	1	26,790	
	③ポスター・チラシデザイン費	50,000	1	50,000	
	④作成年紙 デザイン料・印刷代	12,970	1	12,970	
	⑤まもりうたをつくろう! Step5プログラム100部	1,530	1	1,530	
	⑥報告書(デザイン、編集含)一式 200部	71,390	1	71,390	
(4) 物品購入費				小計	29,743
	①PCR検査キットスタッフ40個セット (7/17:12名 7/24:9名 7/30:13名 8/7:15名 8/19:14名)	17,800	1	17,800	
	②作成年紙用付箋1,580(6/4)+4,740(6/4)+1,580(6/16)+999(7/14)	8,899	1	8,899	
	③不織布マスク 90枚 595(7/7)+969(7/7)+1,480(7/7)	3,044	1	3,044	
(5) 役員費				小計	50,594
	①第一種定形外 @120×19通 6/22 学校へ案内	120	19	2,280	
	②行事保険(5日間 延べ170名)	10,602	1	10,602	
	③振込手数料	11,892	1	11,892	
	④スマートレター 7/20 CD送付	180	30	5,400	
	⑤@84×25通、@94×5通 8/22 学校長へ礼状	2,570	1	2,570	
	⑥切手@210×5通、@140×10通 9/6 参加者所属学校へ礼状	2,450	1	2,450	
	⑦楽器・備品搬入のための運搬費	15,400	1	15,400	
(6) 使用料及び賃借料				小計	310,120
	①会場使用料	229,920	1	229,920	
	②技術立会料	25,200	1	25,200	
	③ピアノ調律代	55,000	1	55,000	
(7) その他				小計	0
② 助成対象外経費(その他の経費)				合計	225,665
	① まもりうたスタッフ用ポロシャツ 18着 @1483	27,176	1	27,176	
	② 記念品 30個(≒1個471円)	16,313	1	16,313	
	③ ヘアメイク 8名	33,490	1	33,490	
	④ wixプレミアムプラン・メールアドレス 契約分立替	36,742	1	36,742	
	⑤ 弁当代	111,944	1	111,944	
支出合計 (総事業経費①+②)					1,728,964